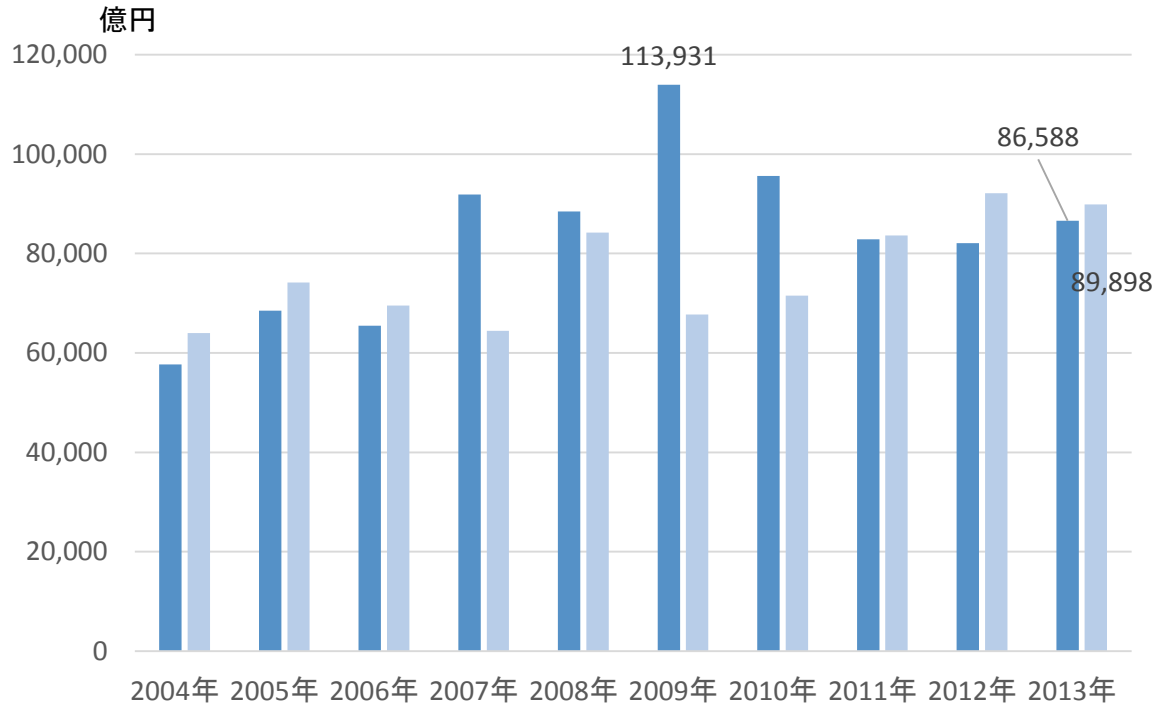


日本の社債市場(2014年時点の概要)

普通社債の発行と償還の推移



※日本証券業協会統計資料より
当社作成

■ 発行額 ■ 償還額

日本の社債市場は、
アジアの中心市場として相応しい
拡大をしているのか？

“社債市場の活性化に向けて”報
告書(2010年6月)で取り上げられ
た主な問題点



引受審査の在り方

企業の発行時期が制限されるような
引受証券会社の審査対応の改善

デフォルトリスクへ対応

低格付債市場整備の為に、借入金の
借入条件(コベナンツ)の公表など

社債管理の在り方

社債権者を守るため社債管理人は
機能しているか(利益相反など)

流通市場整備

多様な投資家を呼び込めにも
取引価格情報を共有インフラが必要

投資家の拡大

発行者の拡大

個人の社債投資について

個人の社債投資は増加している

最近の傾向

金融機関の個人向け劣後債発行の増加

証券会社(持ち株会社を含む)の自社若しくは他社顧客向け発行の増加

低格付け・一部無格付け債の短期債発行(1年債など)

海外大手金融債のリテール証券向け発行

個人の社債投資は2016年から税制変更

変更点

譲渡益が課税される(債券投資全般)

譲渡損と利子所得は損益通算できる(債券投資全般)

株式関連と債券関連の譲渡損益が損益通算できる

流通価格への認識が高まるか？